

## 令和4年度紀の川市各会計補正予算資料(令和4年第2回定例会)

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(第2号)	29,272,035	395,600	29,667,635
国民健康保険事業勘定特別会計(第1号)	7,931,000	9,000	7,940,000

### ◆ 補正内容について

今回の補正予算は、骨格予算として編成した当初予算の肉付けにあたる政策的事業にかかる経費、4月の人事異動に伴う人件費の調整のほか、事業執行上緊急を要する事業を中心に予算編成を行いました。主な事業の補正予算措置内容については、次のとおりです。

#### ○ 一般会計補正予算(第2号)

- ◇ 施策計画管理事業(新規) (補正額 8,293 千円) 【担当:企画経営課】  
市内の事業者と連携し、地域資源の発掘・活用方法の検討や市場調査、商品開発など地域経済を活性化させる役割を担う地域商社の設立に向けた検討にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 移住・定住推進事業(新規) (補正額 4,939 千円) 【担当:地域創生課】  
市内の空き家等を活用し移住・定住を推進するため、国の地域活性化起業人制度の活用に伴う地域活性化起業人受入負担金、また、地域おこし協力隊と一体的な事業体制を構築することに伴う地域おこし協力隊受入委託料などの経費を予算措置するもの。
- ◇ バス運行支援事業(新規) (補正額 3,344 千円) 【担当:地域創生課】  
地域巡回バスの利用促進を図るため、現在運行中のバス車両5台へのデザインラッピングの実施や、地域巡回バスを利用したフレイル予防の取組として市内おでかけバスマップ「てくてくコース」の作成にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 行政情報化推進事業(新規) (補正額 5,943 千円) 【担当:企画経営課】  
市民の利便性の向上につながるデジタル化を推進するため、デジタル・デバイド対策として高齢者を対象としたスマートフォン教室の開催やスマートフォンに関する相談窓口の開設、また、自治体DXに向けた各種手続きにおける電子申請システムの追加導入にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 市税等滞納整理事業(新規) (補正額 765 千円) 【担当:収納対策課】  
市税等の滞納整理業務の効率化を図るため、金融機関への預貯金調査業務のデジタル化にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 子どものための教育・保育給付事業(新規) (補正額 △ 5,098 千円) 【担当:こども課】  
私立ながやま保育園の認定こども園への移行に伴い、私立保育園運営委託料から施設型給付費への調整、私立安楽川保育園が行う受電設備及び空調設備の老朽化による更新に対し、事業費の一部補助にかかる経費を予算措置するもの。(国1/2補助事業)
- ◇ 感染症対策事業(新規) (補正額 13,233 千円) 【担当:健康推進課】  
国によるHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種の積極的な勧奨の再開に伴い、勧奨が差し控えられていた年齢層に公平なワクチン接種の機会を確保するため、予防接種委託料の増額を予算措置するもの。
- ◇ 新事業用団地造成事業(新規) (補正額 236,029 千円) 【担当:商工労働課】  
新事業用地の候補地である曾山地区での用地の造成に必要な土地購入や物件補償などにかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 観光振興事業(新規) (補正額 1,800 千円) 【担当:観光振興課】  
新型コロナウイルス感染症の影響により市内への観光客が減少していることから、団体旅行の誘客促進のため、バスを利用する団体旅行を対象とした、紀の川市団体旅行誘致促進事業補助金の交付にかかる経費を予算措置するもの。

- ◇ 市道等維持修繕事業(新規) (補正額 102,802 千円) 【担当:道路河川課】  
各地区からの要望に基づき実施する市道の維持修繕工事について、より多くの工事を実施することで、路面の走行性と交通の安全性を向上するために必要な経費を予算措置するもの。
- ◇ 主要幹線道路整備事業(新規) (補正額 12,500 千円) 【担当:道路河川課】  
市道東国分赤尾線、市道丸85号線、市道西野山平山線の歩道整備の設計にかかる経費を予算措置するもの。(一部国57.2%補助事業)
- ◇ 消防防火対策事業(新規) (補正額 604 千円) 【担当:危機管理消防課】  
コミュニティ助成事業の採択を受け、女性防火クラブ連絡協議会活動において活用する法被や防災防火訓練用機材の整備にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 消防団運営事業(新規) (補正額 9,143 千円) 【担当:危機管理消防課】  
災害の多発化や消防団員数の減少により負担が増加している消防団員の処遇の改善を図るため、班長及び団員の報酬を年額7,500円増額するために必要な経費を予算措置するもの。
- ◇ 防災施設管理運営事業(新規) (補正額 963 千円) 【担当:危機管理消防課】  
防災行政無線の難聴対策として、市公式LINEで情報配信を行うシステム及びメール配信サービスとの連携により放送内容の音声データを市ホームページに掲載するシステムの導入にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 水防事業(新規) (補正額 6,050 千円) 【担当:危機管理消防課】  
定期点検で排水機設備の不具合が発覚した高島排水機場の緊急修繕に伴い、6月以降の出水期における当該地区の浸水対策として、排水機場敷地内に設置する仮設の排水ポンプ設備にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 学校教育推進事業(新規) (補正額 1,690 千円) 【担当:教育総務課】  
国のGIGAスクール構想の本格始動に伴い、市立小中学校でのICT教育の推進を図るため、先進的取組事例である紀美野町と和歌山大学が実施する「学校でのICT活用授業研究」への参加にかかる経費を予算措置するもの。
- ◇ 小学校運営事業(新規) (補正額 6,938 千円) 【担当:教育総務課】  
児童の登下校時、校門通過情報を保護者に通知する登下校見守りサービスの導入により保護者負担が必要となる利用料について、安心な教育環境を充実させるため、利用希望が多い小学1年生から3年生までの利用料を市負担とすることにかかる経費を予算措置するもの。
- 国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号) (補正額 9,000 千円)
  - ◇ 歳入においては、国民健康保険事業運営基金繰入金を増額、歳出においては、オンライン資格確認システムの運用開始に伴い、健康保険との重複加入者に対する資格喪失手続きの増加により発生する国民健康保険税の過誤納還付金の増額をそれぞれ予算措置するもの。